

介護支援専門員及び施設相談員等意見書

1 入所希望者、保険者及び要介護度等

(1) 入所希望者氏名		(2) 保険者	
(3) 被保険者番号		(4) 要介護度	
(5) 障害高齢者の日常生活自立度	J1 J2 A1 A2 B1 B2 C1 C2	(6) 認知症高齢者の日常生活自立度	I IIa IIb IIIa IIIb IV M

2 入所希望者の問題行動 (一週間に概ね2回以上出る該当項目に○を付け、必要項目をご記入ください。)

1 被害妄想	2 暴言暴行	3 物を壊したり衣類を破く	4 作り話	5 大声を出す
6 介護者又は他人に対して抵抗	7 幻覚	8 不潔行為	9 自傷行為 (内容)	
10 幻聴	11 異食行為	12 自殺願望・行為 (内容)		
13 感情不安定	14 火の不始末	15 昼夜逆転	16 収集癖	17 同じ言動を繰り返す
18 徘徊⇒ 1 「家に帰る」等で落ち着きがない	2 一人で外に出たがり目が離せない	3 その他の状況 (内容)		

3 在宅サービスの利用度⇒(1)は、直近3か月の平均で選択ください。

(1) 在宅サービス利用限度額に対する割合	1 70%以上	2 50%以上	3 30%以上	4 30%未満
(2) 在宅の介護期間	1 一年超	2 一年～6か月	3 6か月未満	—
(3) 在宅介護の継続性	1 継続困難	2 やや困難	3 継続可能	—

※ 入所希望者が他の医療機関や入所施設等に現在入院(所)している場合の評価基準判定は、原則として退院(所)後に予想される状況で判断してください。(評価項目3-(1)～(3)の評点の合計は15点を限度とする)

4 主たる介護者及び家族の状況

(1) 世帯の状況	1 独居世帯	2 高齢者のみ世帯(同居 人)	3 その他(同居 人)
(2) 主介護者の氏名等	〈氏名〉		(入所希望者との続柄)
	〈生年月日〉 年 月 日生 (歳)		
(3) 主介護者の病気・障害等	①障害及び病気⇒ 1 なし		
	2 あり(障害名・病名)		
(4) 主介護者の就労状況	②ありの場合：介護の困難度⇒ 1 困難 ・ 2 多少困難 ・ 3 可能		
	1 なし ・ 2 あり(勤務時間⇒ 8時間 ・ 4～8時間 ・ 4時間未満)		
(5) 主介護者の育児・家族の看病・介護等	3 不可能※(高齢 ・ 介護 ・ 病気) ※不可能とは働きたくても働けない場合をいう。		
	①育 児⇒ 1 なし ・ 2 あり(常時 ・ 半日 ・ 臨時)		
	②看病・介護等⇒ 1 なし ・ 2 あり(常時 ・ 半日 ・ 臨時)		
(6) 他の同居介護補助者	〈病名・障害名〉(続柄:)		
	(続柄:)		
	③要介護者 1 なし ・ 2 あり(要介護度⇒ 続柄:)		
(7) 他の血縁者の介護協力	1 なし ・ 2 あり(続柄:) ※ 常時あり ・ 随時あり⇒ 日/週		
(8) 特記事項			

作成年月日: 令和 年 月 日

意見書作成: 事業所名 _____

作成者 _____ (印)

電話番号 () _____

介護支援専門員及び施設相談員等意見書の作成上の注意事項

● 3-(1) 『在宅サービスの利用度』

サービス利用表別表に基づく支給限度基準額に対するサービス利用額の割合をいう。

(サービス利用単位数/区分支給限度基準額単位数×100)

- ・ 算定の期間については概ね3ヶ月を基準として平均利用割合により判断する。
- ・ 算定の対象となるサービスは次のとおりとする。

訪問介護・訪問入浴介護・訪問看護・訪問リハビリテーション・通所介護

通所リハビリテーション・短期入所生活介護・短期入所療養介護・福祉用具貸与

※ 他の医療機関や入所施設等に現在入院(所)している申込者の評価基準判定は、原則として退院(所)後に予想される状況で判断するが、評価項目3-(1)~(3)の評点の合計は15点を限度とする。

● 3-(2) 『在宅の介護期間』

要介護状態またはそれと同程度の状態となり、現に在宅において介護をした通算の期間(一人暮らし世帯にあっては、要介護状態またはそれと同程度の状態となってからの期間)とする。この期間において、病院等に入院(所)している期間は除く。

● 3-(3) 『在宅サービスの継続性』

「継続困難」…入所希望者が虐待を受けている場合、経済的理由または入所希望者の拒否により必要なサービスを利用できない場合、介護者に極度の介護疲れがある場合、短期入所生活介護サービスを長期利用している場合

「やや困難」…今後、在宅生活継続の困難が予測できる場合(虐待に発展する可能性が高い、短期入所生活介護サービスの長期利用が見込まれる等)

「継続可能」…在宅介護が可能な場合

● 4-(2) 『主介護者の氏名等』

主介護者の年齢により点数が変わります。生年月日が分かりましたらご記入ください。

● 4-(3) 『主介護者の病気・障害』

主介護者が病気や障害により介護が困難な場合にご記入ください。

● 4-(5) 『主介護者の育児・家族の看病・介護等』

主介護者が育児や、入所希望者以外の家族の看病・介護が必要な場合にご記入ください。

● 4-(8) 『特記事項』

家族状況で特記する内容があればご記入ください。

※ 担当のケアマネージャー又は現在入院(所)している施設の相談員に意見書を書いていただく際、一緒にお渡しください。